

北アルプス残雪期山行

蝶ヶ岳～常念岳

【天候】快晴ほぼ無風（3日間共）

【参加者】3名（男性2名、女性1名）

【コースタイム】

5/3(金) 前夜に大阪・梅田21:40発の夜行バスで出発 →6:10松本BT着、6:30発の電車で新島々駅7:00着
7:15発のバスで上高地BT8:30着 上高地9:00スタート→9:50明神→10:50徳沢(昼食=うどん食す)
徳沢発11:30→15:30長堀山→15:50テント場 (適当な平地にテント設営)
5/4(土) 5:00起床、7:10出発→8:20蝶ヶ岳山頂 →蝶ヶ岳ヒュッテ(テント設営)→10:20常念岳ヒュッテ(クハント組出発)
14:10常念岳山頂→18:50蝶ヶ岳テント場(居残組と合流) (居残組は終日蝶ヶ岳山頂ブラブラ)
5/5(日) 3:30起床、4:50ご来光、5:30出発→ 6:00分岐(急下り)→7:20ベンチ(激急下り)→
8:40横尾→11:20河童橋→上高地BT発12:00のバスで 帰路に着く。(名古屋で途中下車、みそカツ食す)



松本電鉄 松本駅にて



出発：上高地インフォメーションセンター前



河童橋（早くも観光客多し）



明神池付近（多くの登山者）



上高地の猿（どこかの猿と違って上品です）



徳沢のテント場(かなりの数です)



蝶ヶ岳(長堀山ルート)登山口と上品な猿



アイゼンを着けひたすら登る(1)



アイゼンを着けひたすら登る(2)



長堀山山頂(お疲れさん)



テント場適地



テント完成写真



寄せ鍋の肉だんご



徳沢で仕入れた缶ビール



2日目 出発 (快晴)



蝶ヶ岳山頂手前での眺望 (穂高連峰)



蝶ヶ岳山頂手前で檜林 -ス-



蝶ヶ岳山頂手前での眺望 (右側常念岳)



槍ヶ岳を望む (この夏に登ります)



蝶ヶ岳山頂を望む



蝶ヶ岳山頂



山頂より蝶ヶ岳ヒュッテと常念岳を望む



予定を変更し常念岳へピストンする2名



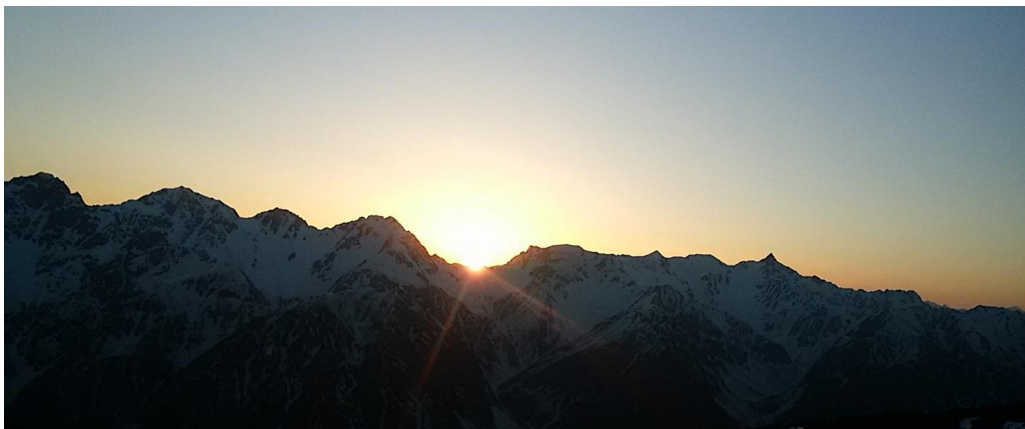
常念岳山頂（やったあー）



ライチョウ(1)



ライチョウ(2)



大キレットに沈む夕日（19：00）



居残り組の昼食（カルボナーラ）



居残り組は穂高連峰の前で昼寝



3日目 ご来光 (4:50)



穂高に写るモルゲンロード？



横尾に到着 (快晴)



屏風の頭と梓川



河童橋に到着 (最後に記念撮影)

12:00発のバスを事前に予約していた為、予定していた嘉門次小屋での岩魚、上高地の風呂、帝国ホテルでのカレー(ケーキ)全て次回の山行に持ち越す。

今回は、みそカツで(お初の「みそ」結構いけます)。



追記：矢場トンのみそカツ(ハーフ)とビール